

宇都宮市の将来推計人口（平成26年7月推計）について

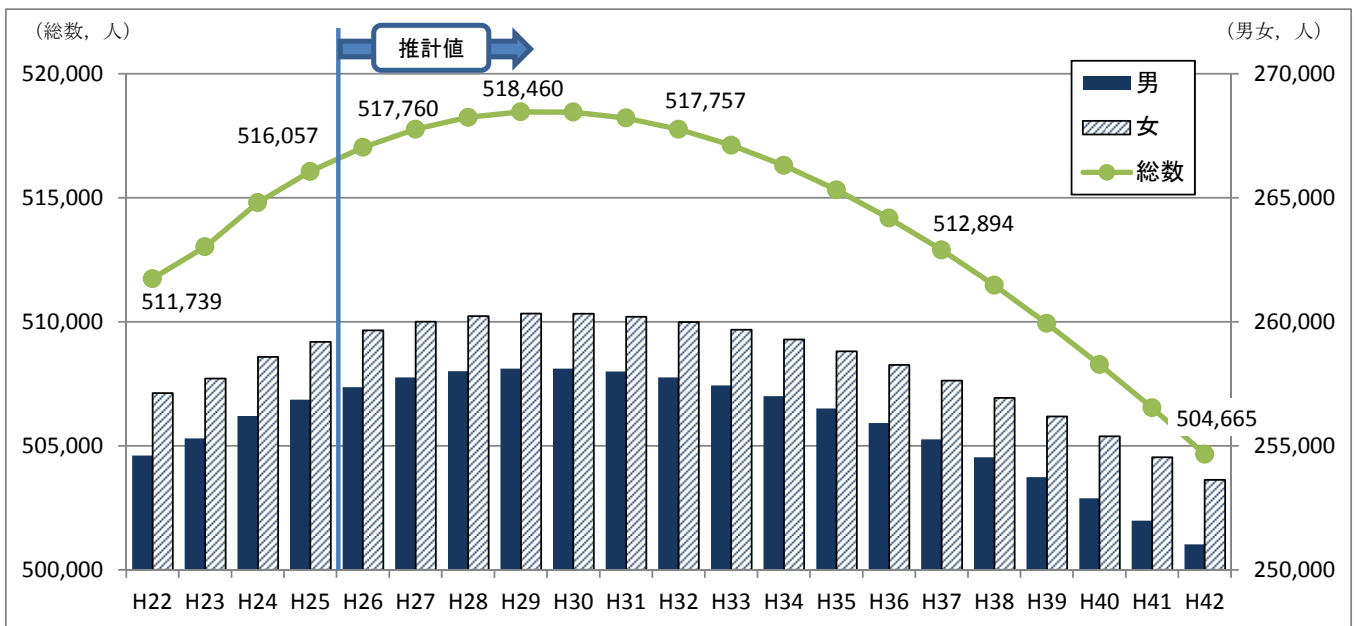
◎ 趣 旨

平成22年国勢調査の人口等基本集計結果及び人口動態統計に基づく推計人口を踏まえ、現時点における最新の実績値に基づいた新たな宇都宮市将来人口推計を行ったので、その結果について報告するもの

1 総人口の推移

平成22（2010）年の総人口は、国勢調査の結果によると、511,739人であった。その後、人口動態統計による自然動態（出生、死亡）と社会動態（転入、転出）に基づき算出している推計人口は、平成25（2013）年に516,057人となっている。今回の将来推計人口では、平成29（2017）年の518,460人をピークとして、平成32（2020）年まで徐々に人口が減少したのち、加速的に人口が減少し、平成42（2030）年には、504,665人になるものと推計される。

【図1】総人口の推移



【表1】総人口の推移

	※ H22 (2010)	最新値 H25 (2013)	※ H27 (2015)	ピーク H29 (2017)	※ H32 (2020)	※ H37 (2025)	※ H42 (2030)
総数	511,739	516,057	517,760	518,460	517,757	512,894	504,665
男	254,607	256,859	257,753	258,121	257,763	255,261	251,027
女	257,132	259,198	260,007	260,339	259,995	257,633	253,638

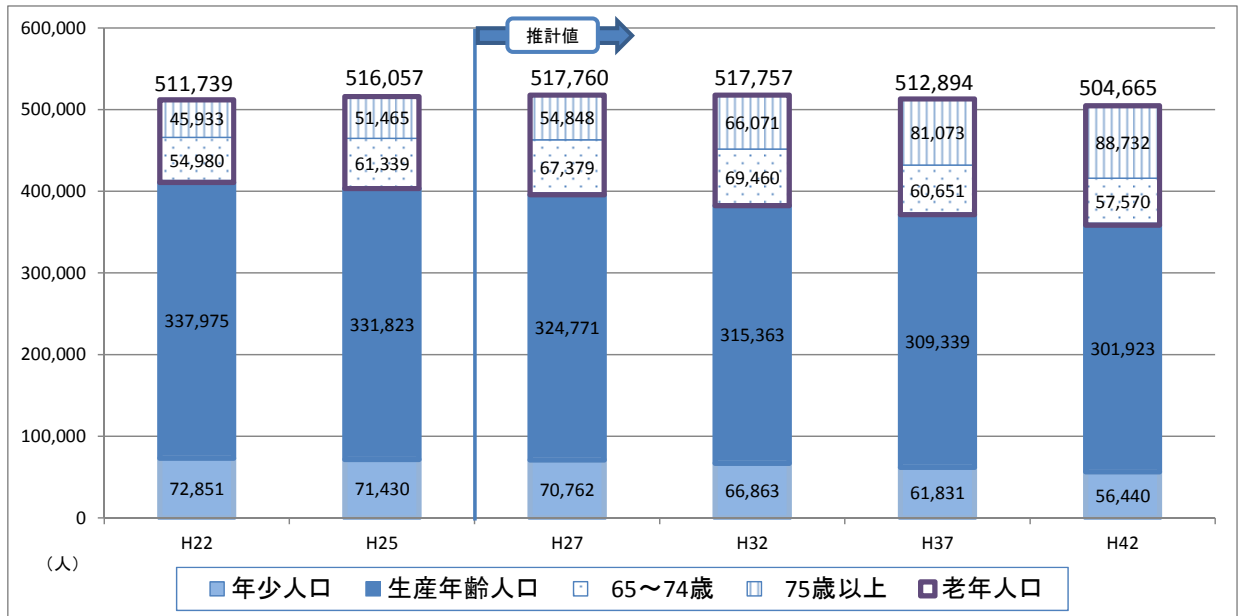
※ 国勢調査実施年

## 2 年齢区分別人口の推移

### (1) 年齢3区分（老年人口を前，後期分割）別人口の推移

年少人口（0～14歳）は、現在でも減少を続けているが、平成32（2020）年には、6万人台へと減少し、平成42（2030）年には、56,440人まで減少するものと推計される。また、生産年齢人口（15～64歳）は、平成25（2013）年現在の331,823人から、平成42（2030）年には、301,923人と約3万人減少し、生産年齢人口比率も60パーセントを割り込む見通しとなっている。老年人口（65歳以上）は、平成42（2030）年に、146,302人となり、平成25（2013）年と比較すると、33,499人増加するものと推計される。

【図2】年齢3区分別人口の推移



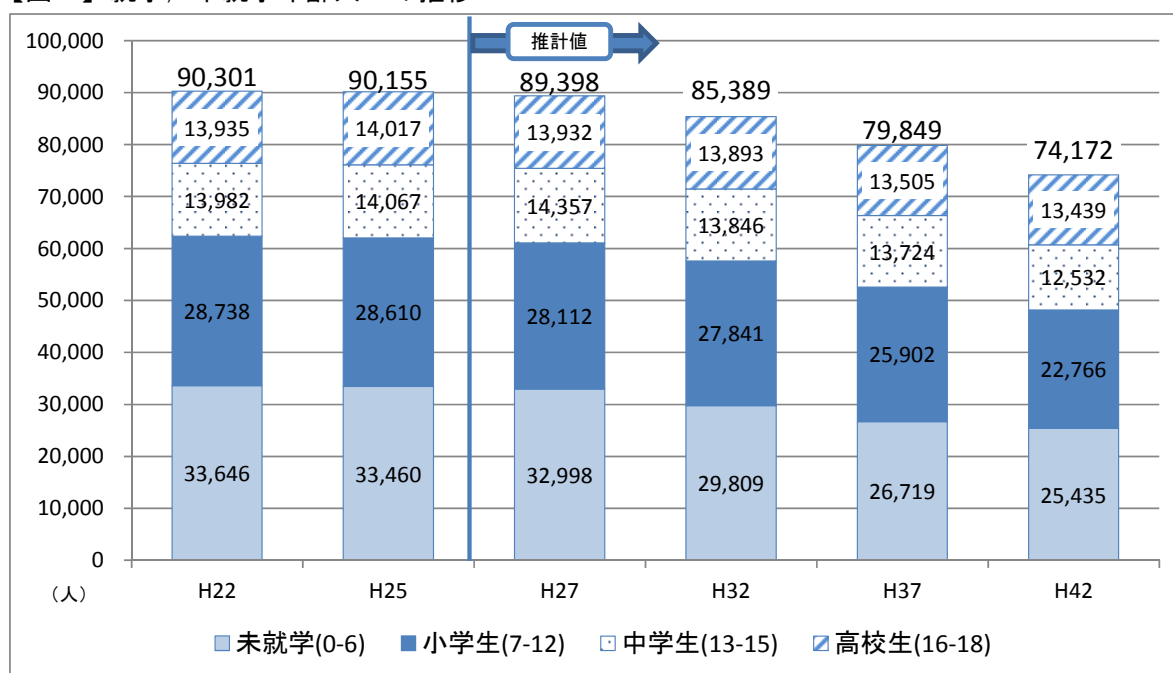
【表2】年齢3区分別人口の推移

		実数		推計値				H25→H42 比較
		H22 (2010)	H25 (2013)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	
総数		511,739	516,057	517,760	517,757	512,894	504,665	-11,392
実数	年少人口	72,851	71,430	70,762	66,863	61,831	56,440	-14,990
	生産年齢人口	337,975	331,823	324,771	315,363	309,339	301,923	-29,900
	老年人口	100,913	112,803	122,227	135,531	141,724	146,302	33,499
	65～74歳	54,980	61,339	67,379	69,460	60,651	57,570	-3,769
	75歳以上	45,933	51,465	54,848	66,071	81,073	88,732	37,267
比率	年少人口	14.2%	13.8%	13.7%	12.9%	12.1%	11.2%	-2.7%
	生産年齢人口	66.0%	64.3%	62.7%	60.9%	60.3%	59.8%	-4.5%
	老年人口	19.7%	21.9%	23.6%	26.2%	27.6%	29.0%	7.1%

## (2) 就学・未就学年齢人口（0～18歳）の推移

就学・未就学年齢人口（0～18歳）は、平成25（2013）年に90,155人となっているが、平成27（2015）年には、9万人を割り込み、平成42（2030）年には、74,172人となり、平成25（2013）年と比較して、約1万6千人減少すると推計される。また、平成25（2013）年と平成42（2030）年の比較では、未就学児が約8千人、小学生が約6千人それぞれ減少するものと見込まれる一方、高校生は、約6百人の減少に留まるものと推計される。

【図3】就学，未就学年齢人口の推移



【表3】就学，未就学年齢人口の推移

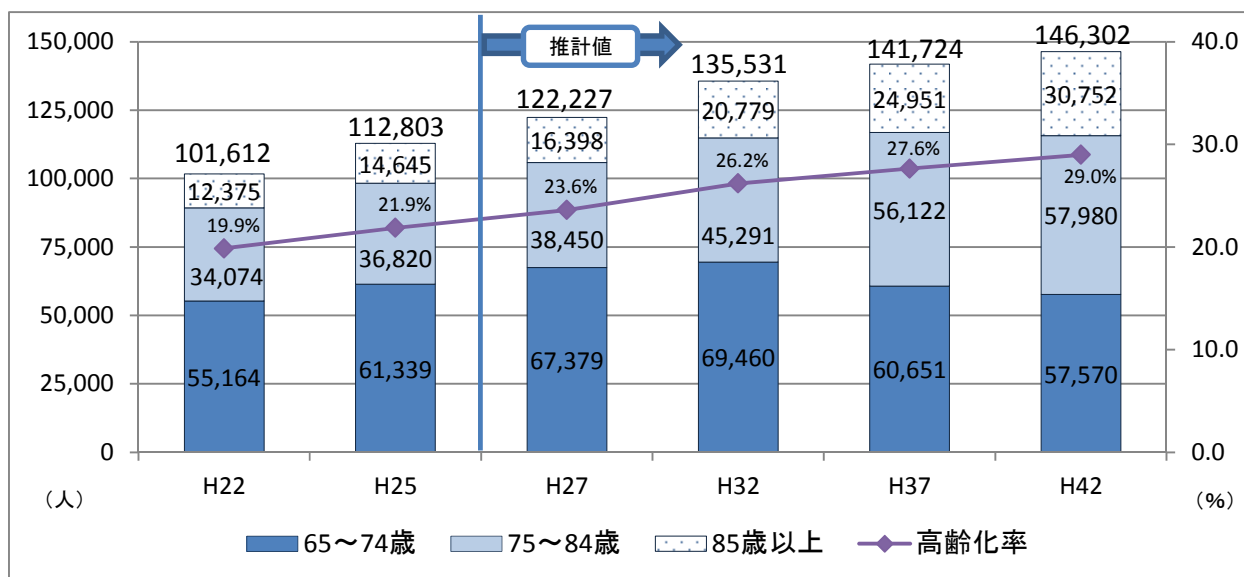
	実数		推計値				H25→H42 比較
	H22 (2010)	H25 (2013)	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	
総数(0-18)	90,301	90,155	89,398	85,389	79,849	74,172	-15,983
未就学(0-6)	33,646	33,460	32,998	29,809	26,719	25,435	-8,026
小学生(7-12)	28,738	28,610	28,112	27,841	25,902	22,766	-5,844
中学生(13-15)	13,982	14,067	14,357	13,846	13,724	12,532	-1,535
高校生(16-18)	13,935	14,017	13,932	13,893	13,505	13,439	-578

### (3) 老年人口の推移

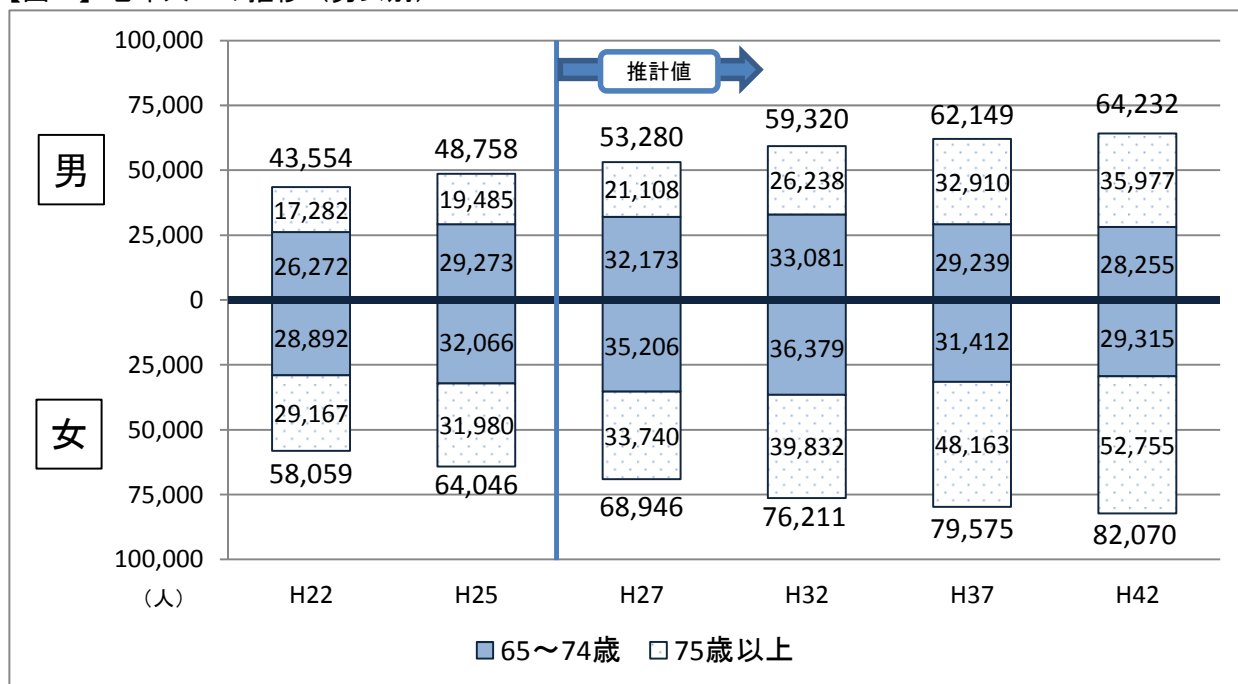
老年人口のうち、65～74歳人口は、平成32（2020）年の69,460人から、減少に転じる一方、85歳以上人口は、平成25（2013）年の14,645人から、平成42（2030）年には、30,752人となり、倍増するものと推計される。

また、男女別の推移では、平成42（2030）年には、男性が64,232人、女性が82,070人となり、うち、75歳以上の後期高齢者は、男性が35,977人、女性が52,755人になるものと推計される。

【図4】老年人口の推移（年齢区分別）



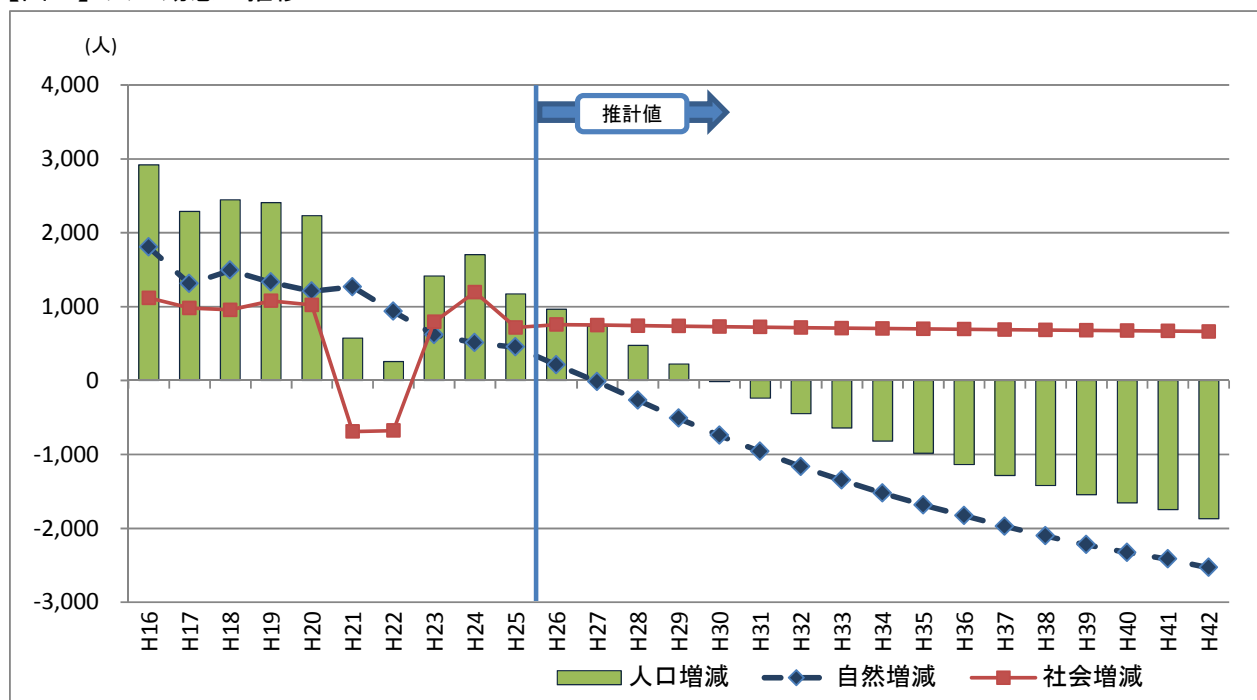
【図5】老年人口の推移（男女別）



### 3 人口動態の推移

人口増減は、現在、増加傾向で推移しているものの、平成 30 (2018) 年に減少に転じてから、減少数が増加する。また、自然動態も、平成 27 (2015) 年に減少に転じてから、減少数が増加していくものと推計される。社会動態は、今後も流入超過の傾向が続くものの、超過数は徐々に減少していくものと推計される。

【図 6】人口動態の推移



【表 4】人口動態の推移

年次	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
H16 (2004)	5,243	3,440	1,803	24,110	22,993	1,117	2,920
H17 (2005)	5,003	3,693	1,310	23,485	22,504	981	2,291
H18 (2006)	5,174	3,684	1,490	23,590	22,633	957	2,447
H19 (2007)	5,087	3,758	1,329	22,908	21,829	1,079	2,408
H20 (2008)	5,090	3,882	1,208	22,010	20,988	1,022	2,230
H21 (2009)	5,167	3,901	1,266	20,642	21,332	-690	576
H22 (2010)	4,992	4,057	935	19,497	20,173	-676	259
H23 (2011)	4,771	4,151	620	20,513	19,719	794	1,414
H24 (2012)	4,921	4,411	510	20,472	19,276	1,196	1,706
H25 (2013)	4,852	4,399	453	19,953	19,234	719	1,172
H26 (2014)	4,700	4,489	211	18,072	17,315	757	968
H27 (2015)	4,599	4,614	-15	17,912	17,162	750	735
H28 (2016)	4,460	4,728	-268	17,747	17,004	743	476
H29 (2017)	4,331	4,843	-512	17,571	16,835	736	224
H30 (2018)	4,212	4,956	-744	17,401	16,672	729	-15
H31 (2019)	4,106	5,068	-962	17,268	16,544	723	-238
H32 (2020)	4,014	5,180	-1,166	17,110	16,393	717	-449
H33 (2021)	3,937	5,286	-1,349	16,943	16,233	710	-639
H34 (2022)	3,873	5,397	-1,525	16,820	16,115	705	-820
H35 (2023)	3,820	5,505	-1,685	16,703	16,002	700	-985
H36 (2024)	3,779	5,608	-1,829	16,569	15,874	694	-1,135
H37 (2025)	3,746	5,720	-1,974	16,427	15,738	689	-1,285
H38 (2026)	3,722	5,825	-2,104	16,308	15,624	684	-1,420
H39 (2027)	3,704	5,926	-2,221	16,191	15,512	679	-1,543
H40 (2028)	3,690	6,017	-2,327	16,083	15,409	674	-1,653
H41 (2029)	3,678	6,094	-2,416	15,977	15,307	670	-1,746
H42 (2030)	3,669	6,201	-2,532	15,862	15,197	665	-1,867